

## 平成 24 年度事業報告書

一般社団法人アスリートソサエティ

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

### ■ 事業の成果

アスリートソサエティは設立から 3 年目を迎え、アスリートによる勉強会やアスリートの各地イベントやクラブへの派遣を実施しました。勉強会は合計 2 回開催し、2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災後のアスリートの活動報告に加え、スポーツ現場での SNS の活用術や、大きく問題となり取り上げられた体罰問題に焦点をあて議論しました。

東京都調布市の特定非営利活動法人調和 SHC 倶楽部（総合型地域スポーツクラブ）とは一年を通して提携し、アスリートを小中学校に派遣することで地元の小中学生がトップアスリートと触れられる機会を創出できました。生憎の雨により屋内でのかけっこ教室となりましたが、以前「できなかった」動きが「できる」ようになった子が多く、継続して指導を行うことへの重要性を実感しました。

事業名	事業内容	内容	参加者数
アスリート 支援	アスリートによる勉強会 Athlete Day	2012/05/07 「social media 活用術と TEAM JAPAN 報告」	約 70 人
		2013/02/18 「体罰問題と TEAM JAPAN 報告」	約 50 人
	各種イベントへの参加 (アスリート派遣)	2012/12/25 東京スポーツサミット	アスリート 5 人
		2012/02/19 「アスリートの尊厳を守るためのシンポジウム」  2013/3/21 「スポーツ立国への課題 ～アスリートからの提言～」	各アスリート 1 人
総合型地域スポーツクラブ 調和 SHC 倶楽部への派遣 (アスリート派遣)	年間を通して、陸上、バスケットボール、バレーボールの小中学生への指導を実施	アスリート 3 人	
被災地支援	アスリートによる被災地支援 Team Japan (被災地でのスポーツ教室開催)	被災地（相馬、石巻、磐梯、那須甲子、盛岡、大船渡、女川）に合計約 5 回アスリートを派遣	述べ約 10 人